

地元産材活用による林業の振興について

【担当省庁】農林水産省、林野庁

森林整備や木材加工施設、木造公共建築物の整備などを計画的に進めるため、「森林整備事業」及び「森林・林業再生基盤づくり交付金」の予算を十分に確保するとともに、京都府の事業を採択していただきたい。

< 京都府の予定事業 >

フロア台板合板製造施設整備（舞鶴市）

綾部市里山交流研修センター体験館の木造建築（綾部市）

認定こども園の木造建築（与謝野町） など

< 農林水産省の概算要求 >

・ 森林整備事業 1,414 億円（27 年度予算額 1,203 億円）

施業の集約化を図り、間伐や一体となった路網整備、主伐後の再造林等を推進

・ 次世代林業基盤づくり交付金（森林・林業再生基盤づくり交付金）

200 億円（27 年度予算額 27 億円）

木材利用の拡大・木材の安定的・効率的な供給等を図るために必要な機械施設の整備等について、地域の自主性・裁量を尊重しつつ、都道府県等に対して一体的に支援

【現状・課題等】

1 京都府の森林面積は府域の 75%を占め、50 年生以上の人工林が増加し資源が充実しつつある中、作業道整備や高性能林業機械導入支援等、森林整備の効率化と低コスト化を図ったことにより、間伐材の供給量が着実に増加している。

さらに、府内産材の流通・利用を促進し、川上から川下までの対策を推進してきたが、急速に進む高齢化や人口減少を背景に、住宅建築での木材需要は減少傾向にある。

一方で、リフォームや商業施設での木材需要が増えるなど需要動向が大きく変化しており、こうした川下のマーケットの動向に機敏に対応できる体制を構築することが必要である。

【参考】

京都府の間伐事業実績

	H 24 年度	H 25 年度	H 26 年度
森林整備事業	1,494ha	1,951ha	1,937ha
京都府全体	3,300ha	3,852ha	3,050ha

(京都府全体は、森林総合研究所分を含む。)

森林整備事業予算内示状況(平成 27 年度)

(単位：百万円)

要 望 額		内 示 額		(参考) H26 割当額	
事業費	国 費	事業費	国 費	事業費	国 費
2,760	828	1,487	446	1,558	468

【京都府の担当課】

農林水産部林務課 075-414-5006